

2012年5月10日

各位

オリックス株式会社
(コード番号: 8591)

2012年3月期連結決算(2011年4月～2012年3月)
当期純利益は前期比28%増の862億円、3期連続で増益
～ 2013年3月期は当期純利益1,000億円を目指す ～

2012年3月期(2011年4月1日～2012年3月31日)の米国会計基準連結決算における営業収益は前期比3%増の9,729億円、税引前当期純利益は同40%増の1,305億円、当期純利益は同28%増の862億円と、3期連続で増益となりました。

■ 主な経営指標の推移

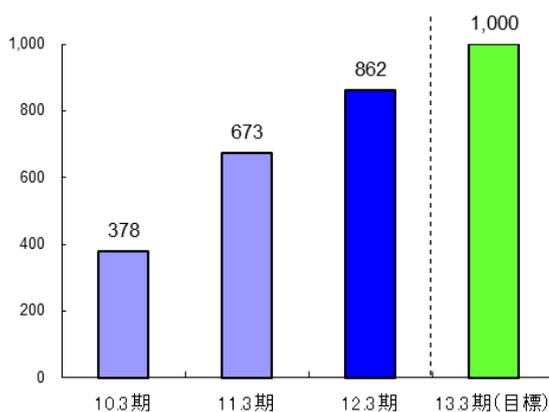
	2011年3月期	2012年3月期	増減率
営業収益	9,469億円	9,729億円	3%
税引前当期純利益	933億円	1,305億円	40%
当期純利益 (※)	673億円	862億円	28%

	2011年3月末	2012年3月末	増減率
総資産	85,816億円	83,549億円	▲3%
セグメント資産	61,428億円	60,021億円	▲2%
株主資本 (※)	13,193億円	13,961億円	6%
株主資本比率 (※)	15.4%	16.7%	—

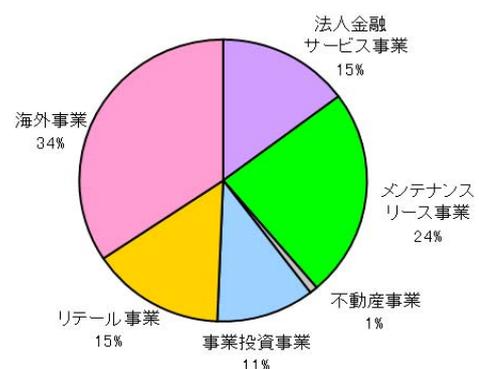
(※)「当期純利益」「株主資本」は、決算短信などの財務諸表で記載している「当社株主に帰属する当期純利益」「当社株主資本合計」を記載しています。「株主資本比率」は、当該株主資本合計を用いて算出しています。

『当期純利益の推移』

(単位: 億円)



『当期のセグメント利益内訳』



■ 各セグメントの業績概要（2011年4月1日～2012年3月31日）

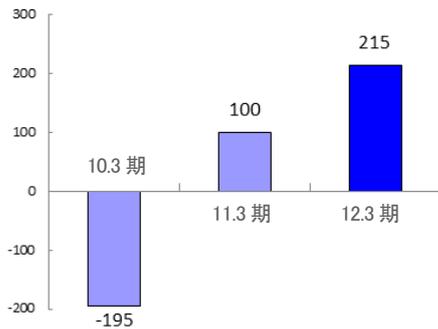
当期のセグメント利益は、前期と比較すると、「リテール事業部門」を除く全セグメントで増益となりました。

「法人金融サービス事業部門」が前期比で大幅な増益となるとともに、「メンテナンスリース事業部門」「海外事業部門」が引き続き高い利益水準を確保しています。

【法人金融サービス事業部門】

融資、リース、金融商品販売などの手数料ビジネス

<セグメント利益>（単位：億円）

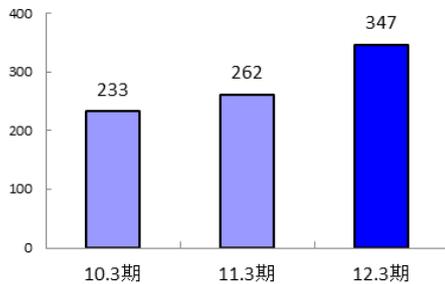


- ・ 新規実行高の増加に加え、キューコーリースの M&A によりリース収益が堅調に推移。
- ・ 貸倒引当金繰入額や支払利息が減少。
- ・ セグメント利益は、前期比 115%増の 215 億円を計上。

【メンテナンスリース事業部門】

自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、測定機器・情報関連機器などのレンタルおよびリース

<セグメント利益>（単位：億円）

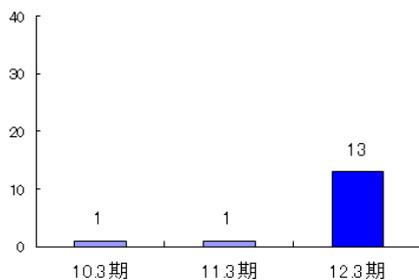


- ・ 高付加価値サービスに加え資産売却益や再リース収益により、収益は高水準で伸長。
- ・ 新規実行高が増加し、資産残高も順調に増加。新規取扱機種も拡大。
- ・ セグメント利益は、前期比 32%増の 347 億円を計上。

【不動産事業部門】

不動産開発・賃貸・ファイナンス、施設運営、不動産投資法人（REIT）の資産運用・管理、不動産投資顧問

<セグメント利益>（単位：億円）

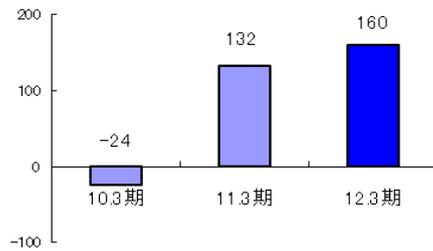


- ・ ホテル・旅館および介護施設を中心に運営事業収益が増加。
- ・ 不動産売却益は減少したものの、リーシング強化による不動産賃貸収益や不動産販売収入が増加。
- ・ セグメント利益は、前期の 1 億円から増加し 13 億円を計上。

【事業投資事業部門】

サービサー（債権回収）、プリンシパル・インベストメント、ベンチャーキャピタル、環境エネルギー関連ビジネス

<セグメント利益>（単位：億円）

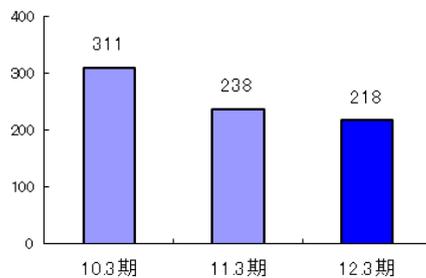


- ・サービサー事業による回収益や手数料収益が堅調に推移。
- ・(株)あおぞら銀行の株式売却益を計上。持分法適用関連会社からの取込み利益も増加。
- ・セグメント利益は、前期比 21%増の 160 億円を計上。

【リテール事業部門】

生命保険、銀行、カードローン

<セグメント利益>（単位：億円）

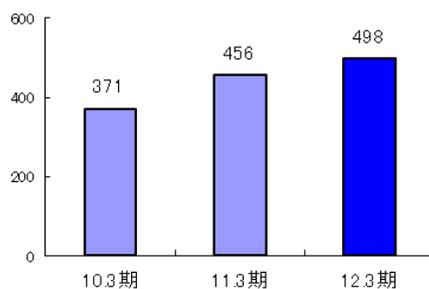


- ・生命保険事業ならびに銀行事業は、新規契約が順調に伸長し、収益、利益ともに拡大。
- ・持分法適用関連会社のマネックスグループ(株)の株式評価損を計上。
- ・セグメント利益は、前期比 8%減の 218 億円を計上。

【海外事業部門】

リース、融資、債券投資、投資銀行、船舶・航空機関連

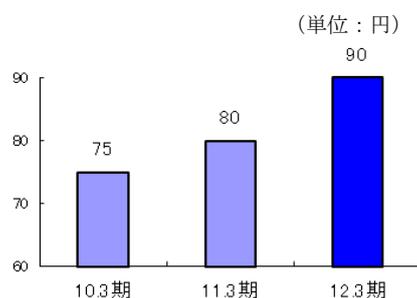
<セグメント利益>（単位：億円）



- ・アジアのリース収益が安定的に増加し、自動車や航空機関連収益も順調に伸長。
- ・米国では手数料収益や地方債売却益が堅調に推移。
- ・セグメント利益は、前期比 9%増の 498 億円を計上。

■ 当期の配当金

当期の1株あたりの配当金は、前期の80円から10円増配し、90円といたします。



■ 2013年3月期の連結業績目標と今後の方向性

2013年3月期は、営業収益は当期比6%増の1兆300億円、当期純利益は同16%増の1,000億円を目指します。

オリックスグループは、事業ポートフォリオの分散による事業展開を軸としながら、引き続き中期的な経営戦略である“「金融＋サービス」の加速化”、“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進していきます。また、“既存ビジネスの成長と変革”を掲げ、既存の事業基盤の再構築と環境の変化に応じた新たな事業機会への挑戦を続けていきます。

詳細は、当社ホームページにて掲載の決算短信および決算補足資料をご覧ください。

URL : <http://www.orix.co.jp/grp/ir/settlement/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

広報部 渋谷・堀井 TEL : 03-5419-5102